

## 東京 2020 オリンピック・パラリンピック選手村ビレッジプラザで 使用した木材をベンチに！

東京 2020 オリンピック・パラリンピック選手村ビレッジプラザで使用された、柏崎市石曾根地内の市有林から伐採した木材をベンチに加工して、市内 5 カ所の公共施設に設置しました。

市民の皆さんから触れていただき、柏崎市産の木の良さ、市内事業者の技術力やオリンピックレガシーを感じていただきたいと思います。

### 1 設置日

令和 4 (2022) 年 10 月 26 日 (水曜日)

### 2 設置場所

- ・ 柏崎市役所 ・ 総合体育館 ・ 元気館
- ・ ソフィアセンター ・ 柏崎アクアパーク



ベンチ

### 3 ベンチ制作事業者

柏崎木材協会 (会長：太田正昭 氏 (株式会社太田材木店) )

### 4 経緯

年度	実績
平成 30 (2018)	東京 2020 オリンピック・パラリンピック選手村ビレッジプラザに使用するための木材を、石曾根地区の市有林から 21 立方メートル伐採
令和元 (2019)	・ 長岡市の株式会社志田材木店 (JAS 認定工場) で 5.396 立方メートルの集成材に加工し、令和元 (2019) 年 6 月上旬から東京へ運搬 ・ 令和 2 (2020) 年 1 月 29 日 (水曜日) に選手村ビレッジプラザ内覧会に参加
令和 3 (2021)	令和 4 (2022) 年 2 月 8 日 (火曜日) に木材が返却される
令和 4 (2022)	令和 4 (2022) 年 6 月からベンチに加工開始

※石曾根 (葛俣) 地区の市有林全体面積は 14.95 ヘクタール。



伐採中の様子



ビレッジ村から返却された木材